

## 6 接着剤・接合剤・滑剤の使用量(参考数値)

これらの使用量は目安を示すものですので、ご発注時には、現場のロスを見込んで、2~3割多目にしてください。

### ゴム輪接合のときのVソープ使用量

単位 g/1ヶ所

呼び径	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
使用量	10	15	20	25	35	50	65	90	115	140	190

### 接着受口接合のときの接着剤使用量

単位 g/1ヶ所

呼び径	75	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
接着剤の種類	タフダイン赤・青						タフダイン黄					
使用量	10	15	20	30	55	90	125	175	220	275	350	525

### ビニル管用支管の取付けのときの接着剤・接合剤使用量

単位 g/1ヶ所

接着剤・接合剤の種類	取付け管の呼び径					
	100	125	150	200	250	300
SVR接合剤	100	100	100	100	—	—
KCケーシーボンドII	400	400	400	400	500	600
タフタイトEPS	250	250	250	250	—	—

備考 1 段落ち支管の取付けには、KCケーシーボンドIIまたはタフタイトEPSを使用してください。接着剤およびSVR接合剤は使用しないでください。

### 鉄筋コンクリート管用支管の取付けのときの接合剤使用量

単位 g/1ヶ所

接合剤の種類	本管の呼び径	取付け管の呼び径					
		100	125	150	200	250	300
KCケーシーボンドII	150~300	700	800	900	1050	2500	—
	350~450	850	950	1100	1250	2900	4300
	500~900	1100	1250	1450	1600	3100	4500
	1000以上	1150	1300	1550	1700	3200	4600

備考 本表は、90度支管に適用します。管軸60度支管は、本表の50%増とします。

### 塩ビ管用およびFRPM管用90度支管のKCケーシーボンドII標準使用量(目安)

単位 g/1ヶ所

取付管側の呼び径	100	125	150	200	250	300
KCケーシーボンドII標準使用量	400	400	400	400	500	600

備考 KCケーシーボンドIIのご発注の際は、現場でのロスを見込んで2~3割多目にしてください。

### AA・BA継手の取付けのときの接合剤使用量

単位 g/1ヶ所

接合剤の種類	本管の呼び径	取付け管の呼び径			
		100	125	150	200
KCケーシーボンドII	150~450	510	630	760	1010
	500~800	630	800	950	1230
	900~1350	770	990	1210	1550
	1500~2000	940	1200	1430	1760

### 推進用スパイラル継手付直管の接合時の接合剤(SPエスピーボンド)使用量

単位 g/1ヶ所

呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500
使用量	60	80	100	130	190	220	260	300
接合可能箇所目安(箇所/1本)NET400g	6	5	4	3	2	1.8	1.5	1.3

### リップ支管の取付けのときのKCケーシーボンドII使用量

本管の呼び径	取付け管の呼び径	100~200
	150, 200	標準 500~700g/箇所
250, 300	標準 700~900g/箇所	
350, 400, 450	標準 900~1200g/箇所	

備考 使用量は、混練後の質量を示します。